

## 議長報告（2月26日の議員連絡会以降）（最終報告）

議員連絡会

2015年3月24日（火）

### 【1】主な経過

- 2月26日（木）9時30分 本会議（初日） 議員連絡会 15時 施政方針に対する代表質疑通告締切り  
16時 三好議員のお見舞い（正副議長、事務局長）
- 2月27日（金）12時 大綱質疑通告締切り 15時 一般質問通告締切り  
16時 議会運営委員会 16時 糟屋郡自治会館組合議会（議長として出席）
- 3月1日（日）8時45分 春季火災予防パレード（慰霊塔前）  
10時 古賀竟成館高等学校卒業証書授与式  
11時10分 子ども会育成会連合会定期総会（リーパス大会議室）  
13時 花見東1区災害時要援護者避難訓練
- 3月2日（月）9時30分 本会議（二日目） 正副議長・事務局長定例会（第47回・通算192回）
- 3月3日（火）9時30分 文教厚生委員会 10時50分 人事課長から特別職報酬審議会の答申について報告
- 3月4日（水）9時30分 総務委員会 11時30分 許山議員面談
- 3月5日（木）9時30分 市民建産委員会 15時 市議選立候補予定者説明会（中会議室）
- 3月6日（金）9時30分 補正予算審査特別委員会 17時 許山、結城、船越の各議員が議長に相談
- 3月7日（土）11時 なのみ工芸作品展 18時 許山議員面談
- 3月8日（火）9時 花見校区コミュニティ松林清掃活動 10時 花見苑1、2組防災訓練
- 3月9日（月）9時30分 予算審査特別委員会（1～3款） 文教厚生委員会協議会介護保険計画訂正）  
正副議長・事務局長定例会（第48回・通算193回）
- 3月10日（火）9時30分 予算審査特別委員会（4～8款） 14時46分 黙祷 市役所ロビーに献花台
- 3月11日（水）9時30分 予算審査特別委員会（9款～予備費）
- 3月12日（木）9時30分 予算審査特別委員会（歳入、特別会計）18時30分 看護大パートナーシップ協定反省会
- 3月13日（金）10時 市内中学校卒業式 13時15分 許山議員が議員辞職願提出  
19時 元消防団長の渋田真平氏の通夜
- 3月14日（土）10時 食の祭典inニビシ（本社工場敷地内）
- 3月16日（月）9時 議運 9時30分 本会議で許山議員の辞職許可、一般質問  
正副議長・事務局長定例会（第49回・通算194回）
- 3月17日（火）9時30分 一般質問
- 3月18日（水）10時 市内小学校卒業式（花見小） 13時30分 災害対応要綱について執行部協議
- 3月19日（木）9時30分 予算審査特別委員会（討論、採決）  
10時10分 議会全員協議会 12時 政策推進会議役員会
- 3月20日（金）9時30分 議会報編集特別委員会 10時30分 バディ保育園落成式（挨拶）
- 3月21日（土）8時30分 古賀を歩こう2015（古賀グリーンパーク）
- 3月22日（日）10時 なの花祭り（筵内区、挨拶） 11時30分 環境市民会議講演会
- 3月23日（月）9時30分 正副議長・事務局長定例会（第50回・通算195回）  
12時 討論締切り 13時 公益財団法人市町村振興協会評議員会（県自治会館）
- 3月24日（火）9時 議運 9時30分 本会議（最終日） 議員連絡会

## 【2】経過についての要点報告

### (1) 平成27年第1回定例会を行った。(2月26日～3月24日)

- ア) 二日目本会議(3月2日) ●6人が施政方針に対する質疑。●市長がグランドパス65について発言の訂正。●副市長、教育長等の人事案件はすべて賛成全員で同意。
- イ) 会期中の常任委員会●文教では2人が委員外議員。第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画の中のミスが発覚。●市民建産では1人が委員外議員。
- ウ) 補正特別委(3月6日) ●討論前に自由討議を行い延13人が発言。
- エ) 予算特別委(3月9～12日、19日) ●インターネット中継を開始。●今回は欠席が多かった。
- オ) 一般質問(3月16日～17日) ●10人が質問。●保健福祉部長の発言訂正。●建設産業部長に正確な答弁を求める注意。
- カ) 許山議員の議員辞職の許可。(3月16日)  
3月13日に議長あてに議員辞職願が提出された。会期中であるため、3月16日の一般質問が行われる本会議の冒頭に諮り、許可した。同日夕方に辞職許可通知を手渡した。
- キ) 最終日の本会議(3月24日)

### (2) 「古賀市議会災害対応要綱案」、「災害時の議員行動マニュアル」について総務部長等と再協議し合意した。(3月18日) その結果について政策推進会議役員会で報告し了承した。(3月19日)

- ア) 「要綱案」、「マニュアル」を修正した。
- イ) 2月5日の総務部長等との協議を踏まえ、「職員災害対応計画書」の改定案が示され、議会としても評価した。市の災害対策本部と議会災害対策会議の関係が整理された。
- ウ) 以上から、本日の政策推進会議全体会ならびに全協で正式策定する。

### (3) 議会全員協議会を開催し、費用弁償の問題について協議した。(3月19日)

- ア) 1時間半にわたって費用弁償について資料の確認や今後のあり方について率直に協議した。
- イ) 報酬、政務活動費、費用弁償のそれぞれの根拠について基礎的認識を確認した。また福岡県内の市議会の状況を把握した。
- ウ) 明友会代表の問題提起を受けて活発に議論した。この問題対し各議員から様々な意見が述べられた。費用弁償の問題点、議員活動を支える財政基盤、報酬や政務活動費など全体的な課題、今後のあり方など率直な意見が出された。こうした協議の場を持って良かった。この協議内容を来期へ引き継ぐこととした。
- エ) 参考までに意向を聴取した。その結果は、白紙(1)、現状維持(2)、減額維持(1)、全廃(1)、現状維持で政務活動費倍増(1)、全廃し政務活動費等増額(8)、実費弁償等(3)であった。

### (4) 議会全員協議会では、2014年度の政務活動費について、収支報告、調査報告、領収書の3点をホームページで公開することを確認した。

- ア) 領収書についてはコピーしやすいように提出することを依頼した。

### (5) 8年ぶりの特別職報酬審議会の答申が報告された(3月3日)「現状維持が妥当」という結論だった。

- ア) 「議員の活動状況」が審議の一つのテーマになっている。その判断材料は、議会概要や行事予定表ならびに人事課が作成した他市議会との比較表のみ。「議員は定例会、臨時会、委員会のほか各種の行事等に出席している」というコメントがあった。議会活動の現状に対する認識が極めて不十

分と感じる。今後もし諮問があるときには議会事務局長等が説明する機会を保証すべきである。

**(6) 看護大学とのパートナーシップ協定について反省会を行った。(3月12日)**

ア) 議会から正副議長と局長、大学から学長、松尾教授、事務部長、行政から中村課長が出席。

イ) 来期も年1回の研修会ならびに看護大学生の議場での意見発表会を企画することで合意。

**(7) 4月1日付の人事異動内示が発表された。(3月18日)**

**(8) 篠林流通団地の新宮町に越境する市道の件で新宮町議会が了承したとの報告を建設産業部長、商工政策課長から受けた。さっそく安武議長にお礼の電話を入れた。(3月10日)**

**(9) 食の祭典 in ニビシ、市民ウォーキング、なの花まつり等に参加した。**

**【3】今後の主な予定(別紙参照)**

**【4】今後の取り組みについて**

(1) 議会・議員活動について

ア) 議会運営委員会。定例会の反省会。(3月30日、午前9時30分)

イ) 議会報編集特別委員会。

ウ) 職員退任式や辞令交付式、消防団入退団式、入学式などの行事。

エ) その他。政務活動報告等。

(2) 議長として任期中の公務をやりあげるとともに、4年間のまとめと引き継ぎ事項等の整理作業を行います。週1回開催してきた正副議長・局長・係長定例会議は任期中継続します。

(3) 今回の連絡会が最後となります。全員が集まることはないと思いますが、緊急時など連絡を入れることがあると思います。

4年間、大変お疲れ様でした。議会運営に対するご協力に感謝申し上げます。

(4) その他